



つかれてとつたたけのこ
それは、とてもでかかった。小
学生最後のたけのこほりに行きました。今まで、あまり大きいたけ
のこをとつたことがありません。だから「今年は絶対大きいたけの
こをほる」と、決めていました。

たけのこほりは、低学年・高学

年と分かれています。まず、
1個目のたけのこを見つけました。
たけのこは良さそうなたけのこ
でした。しかし、2人でかまを持
ち、土をやわらかくするために
「1、2、1、2」と、かけ声で
さしていると、悲しいことに見事
たけのこにヒットし、食べられな

つかれてとつたたけのこ
山科区・一燈園小6年

作文

笠置町・笠置小5年 植澤 乃愛

る星 町ふ。

左京区・養正小1年 富田 愛彩

たい

山科区・小野小3年 林 穂波

大志

右京区・広沢小4年 福井 菖

永久

西京区・嵐山東小6年 藤江 葦空

校庭

前途有望

西京区・嵐山東小6年 藤江 葦空

たんぽぽ

藤江 葦空

歌

※応募時の学年で掲載しています。

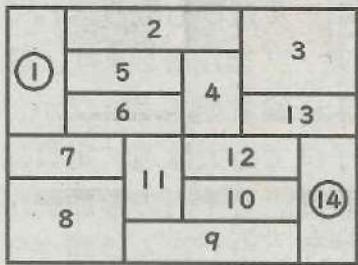
作品募集 小・中学生の作文・詩(い
ずれも400字詰め原稿用紙1枚以
内)および習字(半紙)で、自分の作
品に限ります。作品には郵便番号、住
所、氏名、電話番号、学校名、学年を
書いたメモをノリつけして、〒604
-8577 京都新聞社文化部「少年
少女わたしの作品」係へ添削するこ
ともあります。作品は返却しません。
採用分には図書カードを贈ります。

さいごの曲を歌いながら、いつ
よにけん玉をしたいです。

詩

京大博士 パズル 答え

おとなりは1つちがい



漢字しりとり迷路

